



瓦試作品の検査を行いました。







古写真より復元する鯨瓦のデザインを確認するための粘土型です。



上記同様、鬼瓦の粘土型です。





瓦当デザインを確認し、修正を加えている所です。



瓦当デザインは発掘調査出土資料を参考に製作しています、





6/末に製作した荒壁土の2回目の練り返しを行いました。練り返し前の状況です。



水を加え練り返しを行っている状況です。藁スサの発酵が進んできました。



練り返し完了です。またしばらく養生期間を置き、練り返しを行う予定です。